

目次

[概要](#)

[どのように-CIM バージョン 9 の...ホスト名を変更しますか。](#)

[データベースエントリ](#)

[ファイル システム エントリ](#)

概要

この資料に-Cisco 相互対話マネージャ (CIM) バージョン 9 の...ホスト名を変更する方法を記述されています。

- CIM バージョン 9 の...ホスト名を変更する方法

ホスト名は CIM バージョン 9 のあらゆるサーバのために-変更されます場合、データベースおよびファイル システム エントリへの適切な変更を行うことを確認して下さい。

データベースエントリ

1. このクエリはアクティブデータベースの `egpl_config_property` 表で修正する必要があることをエントリに示します。これらのエントリの新しいホスト名と古いホスト名を取り替えて下さい:
2. このクエリはマスターデータベースの `egpl_dsm_host` 表で修正する必要があることをエントリに示します。これらのエントリの新しいホスト名と古いホスト名を取り替えて下さい。分割セットアップが使用される場合、データベースサーバが異なるコンピューターにあるところで、データベースサーバのためのエントリを修正しないで下さい。 `egpl_dsm_host` エントリはまた他のモニタリング 表によって参照されます、従ってそれらを同様に修正して下さい。

ファイル システム エントリ

これらのファイルは新しいホスト名と手動で取り替える必要がある古いホスト名が含まれています、:

- eService > ビン > プラットフォーム > ウィンドウ始動ファイル:

`egainstart.bat` -アプリケーション、メッセージングおよびサービス サーバ。 `egainstop.bat` -アプリケーション、メッセージングおよびサービス サーバ。 `setenv_<host ネーム >.bat` -ファイルサーバ。 また新しいホスト名とのこのファイルの名前を修正して下さい。 `setenv_jms.bat` -ファイルサーバ。

- Webサーバで、これらのファイルは対応したアプリケーションサーバのホスト名が含まれています:

{INSTALLATION_DIR} > eService > インストール > egain プラグイン > workers.properties - JBoss からの...。 {インストール_DIR} > eService > インストール > egain プラグイン > iisproxy.ini - WebLogic からの...

- ファイルサーバの eService.ear では、ナビゲートへの {INSTALL_DIR} > インストール > 耳。それから、ナビゲートへの Community.war > WEB-INF > 構成 > jforum-custom.conf。このファイルは最初の Webサーバのホスト名が含まれています。
- 耳 > eService.earfolder の中の egpl_application_ejb_common.jar ファイルはメッセージングサーバのホスト名が含まれています:

/META-INF/jboss-ejb3.xml - JBoss を使用する場合、バージョン 11.0.2 およびそれ以降とこの変更が必要となりません。/META-INF/weblogic-ejb-jar.xml - WebLogic を使用する場合、

- の耳および SERVICES_SERVER > ライブラリ > configurations.zip ファイルと FILE_SERVER > インストール > データアクセス フォルダ、データベースサーバの新しいホスト名との egpl_ds_connpool_map.xml ファイルを修正して下さい。